

10月17日（月）

きょうは、“中華丼”の具に入っている「えび」についてのお話をします。

「えび」は、身体に良いたんぱく質が多いのにに対して、脂肪分がとても少ないのが特徴です。えびの身自体には、カルシウムなどの栄養はほとんどないのですが、「タウリン」と呼ばれる、うま味成分がとてもたっぷりです。「タウリン」は、心臓や頭の中で起こる、血管が詰まってしまう病気を予防してくれる効果があります。さらに、肝臓といって体の中の毒を消してくれる臓器の働きを良くして、身体の疲れを回復させて、身体を元気にしてくれる効果もあります。

栄養たっぷりな「えび」ですので、しっかり残さずに食べましょう。